

浦安市に住民票があり身体障害者手帳をお持ちの方へ  
～行政データの研究利用に関する通知と拒否機会について（オプトアウト）～

研究課題名：公的給付データと地理情報システムを活用した障害者の  
地域防災計画策定に関する調査研究  
研究対象期間：令和 5年 9月 29日 ～ 令和 7年 3月 31日

1. 情報の利用目的及び利用方法

本研究では障害者が利用する公的給付に関するデータを浦安市から適切な処理後に提供頂き、地理情報システム上で処理することで、地域防災計画の策定に活用するための実現可能性を検証します。そのために、公的給付データから当事者に必要な発災時の支援を推定する手法を確立し、さらにその結果にもとづき福祉避難所等の地域防災計画の立案を試行します。

2. 利用し、又は提供する情報の項目

本研究では浦安市に居住する身体障害者手帳保持者（18歳以上）を対象と致します。

- －身体障害者手帳保持者の管理番号
  - －住所データ（町丁目まで、街区符号・住居番号は除く）
  - －性別・年齢（10代刻み）・障害種別等の属性データ
  - －介護、補装具及び日常生活用具の給付データ
- \*氏名（およびイニシャル）は含まない

なお管理番号は、本研究のために浦安市がデータを匿名化して付与する番号です。個人の特定につながる情報ではありません。

3. 情報公開の方法

分析後の情報は町丁目未満の位置情報が特定できないように加工し、リハビリテーション工学カンファレンス、地域安全学会等の学会や、関連する学術雑誌等で公開します。

4. 情報を利用する者の範囲（共同研究施設等）

研究代表者：

硯川潤（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部福祉機器開発室長）

研究分担者：

高木憲司（和洋女子大学 家政学部 准教授）

5. 情報の管理について責任を有する者（研究責任者）

硯川潤（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部福祉機器開発室長）

6. 情報の利用の拒否について

本件に関し、該当者は「2. 利用し、又は提供する情報の項目」に記載した情報の研究への利用を拒否することができます。それにより該当者が不利益を受けることはありません。なお当研究の成果を発表した後は、利用の拒否の連絡を頂いても研究の対象データから削除できない可能性があります。

7. 情報の利用の拒否についての連絡及び問い合わせ先

硯川潤（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部福祉機器開発室長）

e-mail: suzurikawa-jun@rehab.go.jp

電話：04-2995-3100（内線：2522/7287）

## 8. 個人情報の取り扱いに関する疑義・苦情等の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター 企画情報部 企画課長 佐藤美雄

e-mail: kikakurinnri@mhlw.go.jp

電話： 04-2995-3100（内線：2140）

## 9. その他

本研究は、日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業（身体・知的等障害分野）の研究課題「災害時における身体障害者の生活・健康維持に必要な代替支援手段の選定を効率化するデータ駆動型アセスメントシステムの開発」（令和4～6年度，研究代表者 硯川潤）において実施致します。また，行政データの提供に関しては，浦安市と国立障害者リハビリテーションセンター間で「浦安市と国立障害者リハビリテーションセンターとの協力・連携における情報資産提供に関する覚書」を締結しております。